

1. 事業の位置付け

事務事業名	特別支援教育就学奨励援助事業		
事業担当	学校教育部 学務課		
予算科目	01-100104-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	01	①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	04	4 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる	
根拠法令等	盲学校・聾学校及び養護学校への就学奨励に関する法律		
対象・受益者	特別支援学校に就学する児童・生徒の保護者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者に対し、その負担能力の程度に応じた援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減します。		特別支援教育を円滑に受けられるようにするため、特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者に対し、その負担能力の程度に応じた援助をします。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	支給申請受付件数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			145	145	145			
実績			146						
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
実績									
成果指標①	指標名	援助額						単位	千円
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			4,483	4,483	4,483			
実績			3,671						
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
実績									
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果		特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し制度の周知をし、申請に基づく認定審査を行い、認定した保護者に就学奨励費を支給し、保護者の経済的負担を軽減することができた。							
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	法律に準じて補助を行うものであり、市の教育委員会で行う必要がある。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	事業を継続し、保護者の経済的負担を軽減することにより、児童生徒の就学の機会を確保することができる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、世帯の所得区分に応じた援助をするもので妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	国庫補助事業(市の単独事業一部有り)であるため、国の基準に合わせることからコスト削減はできない。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 総合評価も高く、今後も業務改善意識を持ち、効率的で適正な事業実施に努める。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				就学奨励費の援助	就学奨励費の援助	就学奨励費の援助		
財源内訳	国庫支出金	0	0	903	1,818	1,789	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	2,769	2,645	2,694	0	0
事業費 (A)		0	0	3,672	4,463	4,483	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	81.91				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.40	0.40	0.40	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	3,357	3,357	3,357	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	7,029	7,820	7,840	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 効率的で適正な事業実施に努め、現状規模で継続する。	
平成21年度 of 取組方針	
事務改善による事務の効率化	
課長コメント	特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、事務改善に努め事業を継続していきたい。